

# 浄土真宗本願寺派 西光寺寺報

## 「無明長夜の灯炬なり」

慈光照護のもと、門信徒のみなさまには  
愈々ご清祥にてお念仏ご相続のことと  
慶賀に存じ上げます。この冬は一度も  
雪かきをすることなく終わりました。  
有り難いとは思いますがちよつと心配  
になります。

この春の映画ドラえもんのパスター  
が一部の真宗僧侶の間で、まるで浄  
土真宗のお味わいだと話題になってい  
ます。例によってインターネットから  
画像を拝借しました。真ん中の白い文  
字（コピー）ですが、

**帰り道が  
わかっていいるから、  
どんなに暗くても  
怖くはない。**

と書かれています。私たちの人生は一寸先  
も何があるかわかりません。また、真理を知  
らず、他人の意見に流されたり、あるいは頑

なに主張を曲げなかつたり、親鸞聖人が一生  
造悪と嘆かれたように、欲と怒りと愚痴の  
煩惱にまみれた、み仏の世界とは正反対の生  
き方をしています。これを無明と呼びます。  
自分のいのちの行く先もわからないで日々  
を生きているのです。

しかし、阿弥陀如来の「必ず浄土に生まれ  
させる」とのお誓いを聞かせていただき、南  
無阿弥陀仏のお念仏をいただいて生きる私



たちには、間違いなく帰っていける浄土がす  
でに用意されています。どのように生きて  
どのようなように死んでいこうと、阿弥陀さまの  
本願力（他力）によって救われていくことが、  
お念仏申す私たちには決定しています。こ

のパスターのドラえもんやのび太やみんな  
も、間違いなく帰れるとわかっていいるからこ  
そ、こんな精悍な顔つきでいられるのだと思  
います。  
宗祖親鸞聖人は次のようなご和讃を詠ま  
れました。

無明長夜の灯炬なり  
智眼くらしとかなしむな  
生死大海の船筏なり  
罪障おもしとなげかさね

阿弥陀さまから届いている南無阿弥陀  
仏のお念仏は無明の闇を照らす大きな光  
で、迷いの海から私を救う船のようだと  
おっしゃいます。真実を見ることができ  
なくても悲しまなくてもいいとのお示し  
です。煩惱を山ほど抱えたままの私が、  
浄土に迎えられて仏となるべき道を、今  
も間違いなく歩ませていただいているの  
です。

この映画には他にもパスターがあつ  
て、他の一枚のコピーには「道は違つて  
も、同じ光を見上げていいる。」というも  
のがあります。紙面の関係で載せません  
がよかつたらネットで見てください。たい  
へん味わい深いパスターですよ。生き方や  
考え方が違つても、皆同じところへの帰り道  
がわかつている人生は安心に満ちています。

「彼岸会にお参りください」

日	10時〜	14時〜	19時〜
25日 (月)	建夜 正信偈行譜 法話二席		

勝山市 明覺寺住職  
本願寺派布教使

伊藤 貴彦 師です。

ご講話  
ご講師は、なんと8年ぶりに来ていただくことになりました、勝山の若手布教使の伊藤先生です。伊藤先生は昨年ご結婚され、なんと私（住職）が結婚式を執り行うという尊いご縁をいただきました。瓜生先生のように続いて2回目となる、たいへん貴重な経験をさせていただきました。久しぶりにどんなお話が聞けるか、私も楽しみにしております。ブログでは早くに日程をお知らせしておりましたが、住職が怠惰なため、寺報が遅くなつてしまひすみません。みなさんぜひお誘い合わせお参りください。

「寺の会計を公開しています」

いつも申し上げていますが、お寺はご門徒のみなさまのもので、内嶋家のもではありません。私も一門徒（同行）であり、たまたまお寺に生まれて寺に住まわせていただいております。寺の会計は便宜上住職がさ

せていただいております。お寺のお金の流れがどうなっているのか知りたい方は住職におっしゃっていただければいつでも公開しています。

「花まつりについで」

三国町仏教会の花まつりが今年は何と西光寺で開催されます。子どもさんがいらつしやるご家庭はもちろん、近くにお孫さんなどがお住まいでしたら、ぜひ誘つてお参りください。クリスマスを祝うのであればぜひぜひお釈迦さまのご誕生もお祝いたしましよ。本来は4月8日ですが、今年は諸般の事情で5月6日に行います。楽しい紙芝居やゲーム、お話、おみやげもあります。本堂を子どもさんと満堂にしたいので、ぜひともご協力をお願いいたします。なお、花まつりの運営資金を広くみなさまからご懇志というかたちでお願いしております。ご賛同いただけます方は住職までご連絡ください。一口千円となっております。

彼岸会にお参りください。

3月25日（月） 昼2時より

来ホール」で開催されます。ご講師は福井市の野世阿弥さんという女性の布教使さんです。この機会にぜひ仏教婦人会にも所属していただかせませんか。西光寺のご門徒さまの所属は少なく、副組長でもある住職は肩身の狭い思いをすることもあります。ぜひぜひ仏教婦人会を今後も存続・発展させていけたらと思っております。よろしくお願ひいたします。

期日 4月7日（日） 13時30分

場所 みくに未来ホール

「寺報を離れて暮らすご家族に」

送らせていただきます。お若い方にもぜひお念仏ご相続いただきますようお願いいたします。メールでの発信もしております。住職にお声をかけてください。また、前号でお訊ねした、年末にお米をくださった方がまだわかりません。ご連絡くださ〜い🙏。

住職携帯 090-8967-7902

メール soichiro4989@gmail.com

ブログ 西光寺で最高時！

「仏教婦人のつどい開催！」

西光寺が属している福井教区阪北組の仏教婦人のつどいが今年は三国町の『みくに未

期日 5月6日（月） 振替休日

場所 上横 西光寺